

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者増に伴う注意喚起について

県内の定点当たりの患者報告数は、7月に入り3週連続で1人を超え、感染が徐々に拡大傾向にあります。昨年も同時期に感染拡大が始まり9月上旬にかけてピークを迎えていたこと、また、これからお盆を迎えるなど帰省や旅行等で人の移動が活発になることから、今後も患者が増加することが懸念されるため、感染防止策の徹底をお願いします。

1 直近4週の定点当たり患者報告数（50 医療機関報告）

報告週	定点患者報告（50 か所）	
	患者報告数	定点当たり
第 30 週（7 月 20 日～7 月 26 日）	109 人	2.18 人
第 29 週（7 月 13 日～7 月 19 日）	107 人	2.14 人
第 28 週（7 月 6 日～7 月 12 日）	80 人	1.60 人
第 27 週（6 月 29 日～7 月 5 日）	41 人	0.82 人

2 感染を予防するためには

- ・外出後等は、流水・石鹸による手洗いで、ウイルスをしっかりと除去しましょう。
アルコール製剤による手指消毒も有効です。
- ・体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日頃から心がけましょう。
- ・換気が不十分な閉鎖空間では、ウイルスを含む微細な粒子（エアロゾル）が長時間漂い、感染リスクが高まるとされていることから、こまめな換気が重要です。
- ・特に乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方は、感染した場合に重症化リスクがあることから、流行期には人混みへの外出を控えましょう。やむを得ず人混みに入る場合には、不織布製マスクを着用するなど感染対策を徹底しましょう。

3 感染したかなというときは

- ・人混みへの外出を控え、無理をして学校や職場等に行かないようにしましょう。
- ・咳などの症状がある際は、家族や周りの方へうつさないように、マスクを着用するなどの咳エチケットを徹底しましょう。
- ・水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- ・高熱が続くなど具合が悪ければ、早めに医療機関を受診しましょう。

岡山県における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報
第30週（7月20日～7月26日）分まで

